

国道・交通対策課長の仕事宣言！ 進行管理表

国道・交通対策課長 小柳 誠

重点事業の概要

〔事業名：国道3号、34号及び主要県道の整備促進要望〕

〔国、県道の整備延長 現在：2.8km ⇒ 目標値：3.3km〕

○ この事業は、リープロ8「安全・安心・快適な道路づくりプロジェクト」に位置付けられた取組み「①国道・県道の整備」を実現するための事業です。

具体的には、国道3号については、「鳥栖拡幅」、「鳥栖久留米道路」の整備促進と、「鳥栖拡幅」以北及び以南の整備計画策定を、国道34号についてはバイパス等を含めた整備計画策定を国へ要望していきます。また、県道については、佐賀川久保鳥栖線や中原鳥栖線などの整備促進と未整備区間の整備計画策定を県へ要望していきます。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道34号（鳥栖～神埼間）整備促進期成会総会等の開催及び一般国道3号改良促進期成会総会、九州国道協会総会等への参加 ・ 佐賀地区建設関係合同期成会の要望活動を通じて、国土交通省、財務省、地元選出国會議員及び九州地方整備局へ主要地方道佐賀川久保鳥栖線整備促進の要望活動の実施
	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各期成会等を通じて、国道3号や国道34号、主要地方道佐賀川久保鳥栖線などの整備促進等の必要性と重要性を国土交通省、九州地方整備局等に伝えることができた。
	下半期への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道3号、国道34号の各期成会を通じて国土交通省本省、地元選出国會議員等及び九州地方整備局・佐賀国道事務所への要望活動を実施する。
下半期	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般国道34号（鳥栖～神埼間）整備促進期成会による、棧敷地区歩道整備や国道34号整備計画の早期策定等について、佐賀国道事務所、九州地方整備局、国土交通省本省及び地元選出国會議員等への要望活動を実施した。 ・ 一般国道3号改良促進期成会による、国道3号鳥栖拡幅事業や鳥栖久留米道路事業の整備促進についても、同様の要望活動を実施した。
	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各期成会等を通じて、国道3号や国道34号の現状と課題を伝え、鳥栖地域における事業の必要性及び重要性を強く訴えることができた。
	目標値の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国、県道の整備目標延長3.3kmに対し、整備延長は平成26年度末で、3.3kmであり、進捗率100%を達成。
	次年度への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き期成会等を通じた要望活動を実施し、現状と課題を伝え、鳥栖地域における事業の必要性及び重要性を強く訴えていく。

所管部長（リープロ担当部長）の指示

（上半期）期成会等を通じて、今後も、整備促進に向けた要望活動等に努めること。また、国道3号については、整備の促進に努めること。

（下半期）国道3号については、早期供用開始に向け国と連携し事業の推進に努めること。また、国道34号整備計画の早期策定に向け、要望活動等に努めること。

国道・交通対策課長の仕事宣言！ 進行管理表

国道・交通対策課長 小柳 誠

重点事業の概要

〔事業名：長期未着手都市計画道路の見直し〕

〔都市計画道路の総延長 現在：65.7km ⇒ 目標値：64.7km〕

- この事業は、リープロ8「安全・安心・快適な道路づくりプロジェクト」に位置付けられた取組み「②機能を重視した効率的な道路整備」を実現するために実施する事業です。

具体的には、都市計画道路見直し計画によって、計画変更及び廃止等になった都市計画道路の都市計画（変更・廃止）手続きを進めていきます。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	・ 久留米甘木線の変更について、変更原案に関する説明会、変更案の縦覧の手続きを進めてきた。
	自己評価	・ 久留米甘木線の変更手続きについて、スケジュールどおり進めることができ、関係者からの問い合わせなどに、丁寧な対応を心掛けた。
	下半期への対応	・ 今後予定している市都市計画審議会や県都市計画審議会などの諸手続きを行うための、関係機関との協議を進めていく。
下半期	取組実績	・ 久留米甘木線の変更手続きに必要となる、「鳥栖市都市計画審議会」、「佐賀県都市計画審議会」へ議案として諮り承認を得た。
	自己評価	・ 久留米甘木線の都市計画変更について、「鳥栖市都市計画審議会」、「佐賀県都市計画審議会」へ諮り、都市計画の決定告示（H27.2.20）までスケジュールどおり、進めることができた。
	目標値の達成状況	・ 見直し後の目標総延長 64.7km に対し、総延長が 65.7km であり、約 98% の区間が変更手続き完了中である。
	次年度への対応	・ 残る都市計画変更区間について、引き続き関係機関との協議等を進めていく。

所管部長（リープロ担当部長）の指示

（上半期）

久留米甘木線については、事業着手に向けて進捗を図るよう努めること。

（下半期）

久留米甘木線の都市計画変更手続きが完了したことにより、残りの区間についての課題整理に努め、関係機関との協議を進めること。

国道・交通対策課長の仕事宣言！ 進行管理表

国道・交通対策課長 小柳 誠

重点事業の概要

〔事業名：鳥栖駅周辺のまちづくり検討〕

〔鳥栖駅乗降者数 現在：13,960 人/日 ⇒ 目標値：15,000 人/日〕

○ この事業は、リープロ8「安全・安心・快適な道路づくりプロジェクト」に位置付けられた取組み「⑥まちづくりの拠点としての利便性の向上」を達成するために実施する事業です。

具体的には、鳥栖駅周辺の交通状況を調査検証し、現状の課題の整理を行い、まちづくりの方向性を検討していきます。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	・ 総合政策課とともに関係機関との協議を行い、新たな構想策定について検討を行った。
	自己評価	・ 鳥栖駅周辺の状況については、現地確認を行い状況把握に努めてきた。 ・ 新たな構想策定については、来年度以降での検討事項となった。
	下半期への対応	・ 鳥栖駅前の県道及び市道の交通状況として、車両、歩行者、自転車等の通行状況を調査し、鳥栖駅周辺のまちづくりの参考とするとともに、次のステップにつながるような検討を行う。
下半期	取組実績	・ 鳥栖駅前周辺の県道及び市道における車両、歩行者等の交通量調査を実施した。
	自己評価	・ 鳥栖駅前周辺における現状の車両や歩行者等の利用実態を、継続的に行い状況を把握できた。
	目標値の達成状況	・ 鳥栖駅乗降者数 目標値 15,000 人/日に対し、平成 25 年度の平均 13,960 人/日であり、乗降者は概ね横ばいになっている。
	次年度への対応	・ 新たな構想策定を注視しながら、総合政策課とともに関係機関との協議を進める。

所管部長（リープロ担当部長）の指示

（上半期）

引き続き課題に整理等に努めること。

下半期

鳥栖駅周辺の東西連携等の新たな構想策定についても関係機関との協議を進めること。